

## 第32回 通常総会資料

平成20年6月17日(火)

名古屋市中区錦 3-18-21

東京第一ホテル 錦

TEL 052-955-1001(代表)

自平成19年5月 1日

至平成20年4月30日

全日本プラスチックリサイクル工業会

愛知県名古屋市東区相生町55番地

TEL 052-931-1211

## 総会次第

1. 開会宣言

2. 会長挨拶

3. 総会成立宣言

4. 議長選出

5. 議事

- 1) 第1号議案 平成19年度事業報告及び決算関係書類承認の件  
(監査報告)
- 2) 第2号議案 平成20年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件
- 3) 第3号議案 経費の賦課金徴収方法決定の件
- 4) 第4号議案 定款の一部変更の件
- 5) 第5号議案 ホームページ開設準備委員会設立の件

6. 議長挨拶降壇

7. 万歳三唱

8. 閉会のことば

懇親パ - ティ -

1. 会長挨拶

2. 来賓祝辞

3. 乾杯

4. 中 〆

## 第1号議案

平成19年度 事業報告書

自 平成19年5月1日 至 平成20年4月30日

### 1. 概況

長く続いた好景気も一昨年の年初めから陰りが見えてきましたが今年は、一段と景気の減速がはっきりしてきている。それとは別にアメリカでは、大手保険会社が巨額の損失を計上したこと、さらにサブプライム・ローン(信用力の低い個人向け融資)に端を発し、個人消費は低調で、堅調だった生産活動も国内需要の減退を受けて落ち込み始めた。不動産や雇用分野でも減速の兆しがみえ始めており、その為3月には為替が3年ぶりに1\$100円を突破し、3月17日には一時95円77銭と12年7ヶ月ぶりの円高になり、ドルは大きく下げた。

さほど良くない日本が、円高ではあるがアメリカが悪くなれば、日本、中国、各国に経済の悪影響が懸念されるのは覚悟しなくてはならない……WTI 原油先物の価格に於いては依然として高騰を続けており1年程前は、1バーレルあたり50\$まで来て唖然としていたものが、100\$を突破して110・120\$を超え、現在では130\$を超えている。このような高値が続くと、私達、化学産業は多様なコストアップ要因を抱えての事業展開を余儀なくされる。…現在、日本のGDPはかろうじて2位を保っていますが、一人当たりのGDPは1993年の2位、2006年は18位、現在は22位に後退している。

経済指数の国際順位が低下する中、世界経済は大きく動いています。日本は政治も経済も世界の変化に取り残され気味である。私達もこのような状況を踏まえて努力、前進していかなくてはなりません。

### 2. 会員の移動

区分 会員	19年4月	20年4月	増減	摘要
関東プラスチックリサイクル協同組合	46	49	+3	
日本合成樹脂有効利用組合	5	5	0	
東日本プラスチック再生協同組合	34	38	+4	
愛知県プラスチックリサイクル協同組合	36	40	+4	
北陸合成樹脂商工会	5	5	0	
京滋プラスチックリサイクル工業会	12	12	0	
関西プラスチックリサイクル商工会	13	14	+1	
九州プラスチックリサイクル工業会	6	6	0	
個人会員	6	6	0	
合計	163	175	+12	

### 3. 会議開催状況

#### (1) 総会

- イ. 開催日時 平成19年6月19日(火)
- ロ. 開催場所 東京第一ホテル 錦(名古屋)
- ハ. 出席者数 35名 (本人出席 30名 (委任状5名)) / 45名
- ニ. 議事の経過及び議決の結果

平成18年度事業報告及び決算を承認したあと、平成19年度事業計画及び予算案を議決した。そして、経費の賦課金徴収方法の件、役員改選をし、全議案を審議終了した。

#### (2) 第1回常任理事会

- イ. 開催日時 平成19年6月19日(火)
- ロ. 開催場所 東京第一ホテル 錦(名古屋)
- ハ. 出席者数 23名 (本人出席17名 (委任状6名)) + 事務局2名
- ニ. 協議事項

1. 第31回通常総会及び懇親パーティの役割分担について
2. 平成18年度決算報告、平成19年度予算案の審議について
3. 全日本プラスチックリサイクル工業会のホームページ開設について
4. 関西ブロックよりの「認定工場」の看板新設の承認について
5. 市況分析その他

#### (3) 第2回常任理事会

- イ. 開催日時 平成20年3月5日(水)
- ロ. 開催場所 東京第一ホテル 錦(名古屋)
- ハ. 出席者数 15名 (本人出席15名(委任状6名)) + 事務局2名
- ニ. 協議事項

1. 総会について
  - イ) 開催日について
  - ロ) タイムスケジュールについて
  - ハ) 仮決算報告
  - ニ) 事業計画(案)・予算(案)について
2. 全日本プラスチックリサイクル工業会のホームページ開設について
3. 定款の修正案決定及び製本について
4. 宇部興産(株)の特許出願について
5. リサイクル推進協議会の表彰について
6. その他
  - イ) 全日本プラスチックリサイクル工業会の20年・21年の日程決定について(報告)
  - ロ) NPO法人エコキャップ推進協会について
7. 市況分析

#### 4. 事業の状況

##### (1) 組織の強化

国内循環型 ECO リサイクルが重視される中、組合員同士の情報強化、又リサイクル証明書を活用により、関東プラスチックリサイクル協同組合3社、東日本プラスチック再生協同組合4社、愛知県プラスチックリサイクル協同組合4社、関西プラスチックリサイクル商工会1社の計12社増の175社となった。

##### (2) 広告宣伝活動

ドメイン名 jpra.biz

JAPAN PLASTIC RECYCLE ASSOCIATION(全日本プラスチックリサイクル工業会)

##### (3) 関係団体との連携

##### (4) その他

# 会計監査報告書

平成19年度決算について厳正に監査した結果、別紙収支決算の通り間違いのない事を報告致します。

平成20年6月17日

全日本プラスチックリサイクル工業会

監事 井上 謙

監事 中山 雄二郎

自 平成20年5月 1日

至 平成21年4月30日

## 1. 基本方針

2000年以降、循環型社会形成推進基本法をはじめリサイクル関連6法が制定・改正されて以降も、家電、建設、自動車リサイクル法と施工され資源循環型社会を目指し社会は、大きく様変わりしております。資源をより有効利用するため、廃棄物のリサイクル(再利用)に加え、リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)という3Rが強化されています。リサイクルはリサイクルすることだけが目的ではありません。資源の循環的な利用により、石油など限りある天然資源の消費を抑制し、また環境への負荷を抑えることがリサイクルの最大の目的であると思います。循環型社会の形成のために私たち会員企業が連携し、更なる組織強化と情報提供をし、社会の発展に貢献していきたいと思っております。

## 2. 事業計画

### (1) 組織の拡大強化

組織の強化に努め、工業会の活性化を図る。

### (2) 広報宣伝活動

業界紙に広告を掲載する。

ホームページを作り、活用する。

### (3) 教育情報・調査研究活動

#### 組織の拡大強化

組織の強化に努め、工業会の活性を図る。

#### 業界懇親会開催

業界の現況、今後の見通し及び当面する諸問題(特に環境・リサイクル関連)について情報交換を行い、検討・協議するため懇親会を開催する。

関係団体等開催の講習会への参加

### (4) 関係官庁・団体との連絡

経済産業省化学課

日本プラスチック工業連盟

(社)プラスチック処理促進協会

日本プラスチック有効利用組合

中国国家質量検閲検疫総局

第3号議案 経費の賦課金徴収方法決定の件(案)

定款第12条

- ・本会は、その行う事業の費用(使用料又は、手数料をもって充てるべきものを除く)に充てるための会員に経費を賦課することができる。
- ・前項の経費の額、その徴収の時期及び方法その他必要な事項は、総会において定める。

会費 金5,000円/一社 時期 - 総会后3ヶ月以内  
方法は振込手数料を差し引かない。個人会員は除き各団体単位。

第4号議案 定款の一部変更の件(案)……別紙参照

第5号議案 ホームページ開設準備委員会設立の件(案)

開設までの目的 ホームページ開設準備にあたり、諸問題に対処する為に委員会を設立し協議進行にあたる。

開設後の目的 不適切な広告、記事等のチェック機能。

開設後の委員名 ホームページ委員会

開設後の組織 委員長には会長があたり、委員には常任理事があたる。

開設までの組織

委員長 浅野専務理事

委員 藤井常任理事・石塚常任理事・本城常任理事 事務局長杉浦 事務局浅野  
計6名